

たんちよう

JAくしろ丹頂
広報誌

vol.95
2015.8

くしろ丹頂

第106回 釧路種馬共進会



最高位受賞馬「栗姫」白糠 江崎勝三氏 所有

CONTENTS

- 第106回 釧路種馬共進会 1
- パルシステム親子酪農体験ツアー 2
- JA女性部フレッシュミズ研修会
白糠・農村サマーフェスティバル 3
- JAくしろ丹頂音別年金友の会総会・親睦旅行
釧路管内JA野球大会 4
- 普及センターだより 5
- 理事会報告 / 辞令発令 / 生乳生産実績 6
- 農協観光からのご案内 7



力投した千葉康次郎投手 (鶴居・後継者)



奮闘する高野主将 (打者)

釧路管内JA野球大会

第106回 釧路種馬共進会

第106回 釧路種馬共進会



「オオゾラヒメ」 山田 恵理実さん（白糠）



「皇 極」 小野田 喜一氏（音別）



「二十三宝終」 齊藤 実稔氏（幌呂）



審査員：山下 大輔氏

入 賞 馬 一 覧

最 高 位 賞				
栗 姫		江崎 勝三（白糠）		
部	順位	名 号	品 種	出品者（地区）
2部	1等	栗 姫	日本挽系	江崎 勝三（白糠）
4部	3等	オオゾラヒメ	日本挽系	山田恵理実（白糠）
	3等	皇 極	日本挽系	小野田喜一（音別）
5部	3等	二十三宝終	日本挽系	齊藤 実稔（幌呂）



七月二十五日、釧路市大楽毛・釧路農協連共進会場で、第106回釧路種馬共進会が開催されました。

管内四JA（標茶、阿寒、摩周湖、丹頂）から、計十七頭の出品馬が集まり資質を競いました。

審査員は山下大輔氏（公益社団法人 日本馬事協会業務部参事）が務め、第1部1才

雌馬から第5部3才以上雌馬（子付き）までの各部を審査しました。

当JAからは計四頭が出品され、審査の結果、最高位賞に当JA・白糠・江崎勝三さんの出品馬「栗姫」（2部・1才雌・日本挽系種）が、みごと選出されました。

主な成績及び出品者は表のとおりです。



パルシステム親子酪農体験ツアー実施!!

「実際に酪農を体験、見て・触れて・より理解を深めました。」



青年部による「酪農出前授業」

七月二十五～二十七日の三日間、パルシステム生活協同組合連合会（東京等1都8県、会員9生協からなる連合体。組合員登録数約130万人。）及び釧路地区酪農対策協議会は、パルシステム生協組合員による「夏休み親子酪農体験ツアー」を実施しました。

このツアーは、生産者（酪農家）と生協組合員との消費者交流事業の一環として1981年から続けられ

ており、パルシステム加盟生協で取り扱う「こんせん72牛乳」のふるさとで酪農体験などを行ない、生産者と消費者との交流を通してお互いにより理解を深める目的で実施されております。ツアーに参加した生協組合員8家族24名は、よつ葉乳業(株)根釧工場で「バター作り体験」や、青年部鶴居支部による「酪農出前授業」で、牧場の仕事・牛のからだ・牛の一生等について学びました。



給餌体験・鶴居地区

その後、今回の受入先・鶴居、幌呂地区の7農場に入り、実際に牛に触れ、給餌などを行ない、食が生まれる現場を見て、体験・実感し、生産者とのきずなを深めました。

パルシステム「こんせん72牛乳」利用者の方々から生産者の皆様へ、日頃の感謝を込めてお礼のメッセージと、搾乳作業時などに使ってほしいという気持ちのこもったタオルが贈呈されました。



お礼のメッセージと気持ちのこもったタオルを贈呈

J A 女性部フレッシュミズ研修会 開催



「ヨガ健康教室」を実施

七月二十二日、本所で当JA女性部フレッシュミズ研修会が開催されました。

講師に合同会社生涯健康実践会 副代表の石橋美由紀さん（鶴居村下幌呂）を招き、「ヨガ健康教室」が行なわれました。参加した部員十四名は、

ヨガマットを床に敷き、講師の指示に従いながら約一時間程度心地よい汗を流しました。

部員からは、ヨガを基本から学び、心身ともにリラックスし、健康増進に繋がるという声が多く聞かれ、大変有意義な研修となりました。

白糠・農村サマーフェスティバル 開催



早食い早飲み競争で大人も子供も一喜一憂！

八月七日、白糠町和天別・旧河原小中学校で、JA青年部音白支部及び4日クラブ主催による農村サマーフェスティバルが開催されました。

夜の部は懇親会が行なわれ、焼肉を囲みつつ情報交



青年部によるバンド生演奏！！

換を図り懇親を深めました。余興は、牛乳・ビール・バナナの早食い早飲み競争、花火大会の他、今回初登場の青年部メンバーのバンド「アンピシリン」（J-POPメイン、バンド名の由来は実在するバンド・ペニシリンと牛の抗生剤名をもじる。）による生演奏で会場も盛り上がり楽しいひと時を過ごしました。



JAくしろ丹頂音別年金友の会総会・親睦旅行

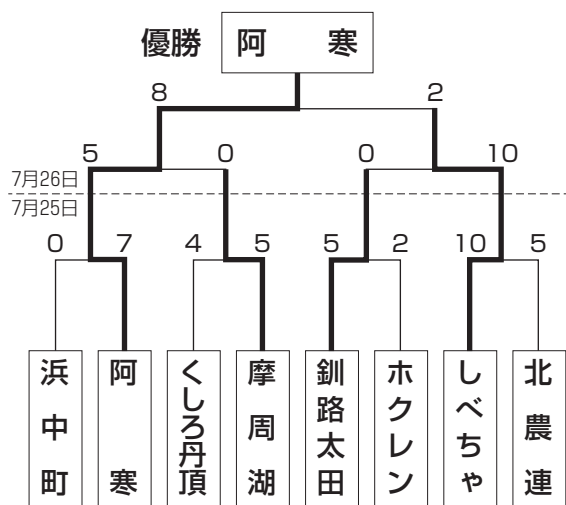


八月五日から三日間、JAくしろ丹頂音別年金友の会は、十勝で第二十回通常総会並びに親睦旅行を実施しました。

会員二十七名の出席により、十勝川温泉で通常総会が行なわれ、議案は全件承認されました。総会終了後は、カラオケ大会やビンゴ大会などで親睦を図り楽しいひとときを過ごしました。

二日目は、中札内ピータン農園でイチゴ狩り体験し、あまくて美味しいイチゴを堪能したほか、紫竹ガーデンやとかち村などを見学し、思い出に残る楽しい親睦旅行となりました。

大会結果



七月二十五・二十六日の二日間、厚岸町 宮園公園野球場で、釧路管内JA野球大会が開催されました。

丹頂野球部は、大会一日目にJA摩周湖と対戦し、昨年の優勝チームに対し堂々の試合運びで一時は先行するも一歩及ばず、結果4対5で惜しくも敗退しました。

当日応援に来て下さった皆様方、ご声援ありがとうございました。

釧路管内JA野球大会開催

繁殖成績

改善のために

近年、乳牛の高泌乳化に伴って分娩間隔が長期化する傾向が続いています（平成二五年の道内平均は四三二日）。分娩間隔の長期化は産子数や乳量の低下に繋がるため改善が望まれます。今回は、平成二六年度にオホーック管内で実施した繁殖管理の現状把握と改善に向けた方策についてご紹介します。

一 調査対象

オホーック管内で経産牛一頭あたり乳量が九五〇〇kgを超え

表1 飼養・繁殖管理の優良・改善事例の比較

項 目	優良平均	改善平均
経産牛頭数(頭)	89	56
平均産次(次)	2.5	2.8
経産牛1頭あたり乳量(kg)	10641	9975
乳脂肪率(%)	3.95	3.99
乳蛋白率(%)	3.30	3.28
M U N (%)	11.5	11.0
体細胞(千個/ml)	163	238
分娩間隔(日)	399	461
空胎日数(日)	124	171
初回授精開始(日)	83	96
初回授精受胎率(%)	36	35
平均授精回数(回)	2.0	2.1

ている農家（平成二六年七月の牛群検定平均）を対象としました。調査した酪農家のうち、分娩間隔が四一〇日以下の十三戸を優良事例、四三〇日以上四戸を改善事例としました。

二 結果

○初回授精開始日数

優良事例の初回授精開始日は八三日、改善事例は九六日となっており（表1）、分娩間隔の長期化の要因として初回授精開始日数の遅れが起因していることがわかりました。

○繁殖管理技術

チェックシート（表二）により発情観察時間や妊娠鑑定などの繁殖管理作業に係る項目の実施率を比較したところ、優良事例では八九・七％、改善事例では三八・九％となり、二倍以上の差となりました。

○繁殖管理作業のルール化

優良事例では、発情観察、記録、初回授精開始日、人工授精、妊娠鑑定、繁殖治療に関する作業についてルールを作り、常に一定した対応を迅速に実施していることがわかりました。

○分娩前後の栄養管理

優良事例では乾物摂取量、飲水量の向上を図るための餌寄せ、水槽の清掃を徹底している事例や、カルシウム剤、ビタミン剤、栄養剤などの投与について自らマニュアルを作成し綿密な栄養管理を実施している事例が見られました。

三 まとめ

以上の結果から、繁殖成績向上のためには、①初回授精開始

日数の早期化、②繁殖管理作業の確実な実施、③繁殖管理作業のルール化、④分娩前後の綿密な栄養管理による健康状態の維持、が必要だと整理されました。成果が目に見えるまで時間がかかりますが、自家で不足している部分に取り組んでいきましょう。

各項目に関する優良農家の具体的な改善事例につきましては、またの機会に紹介します。

表2 繁殖管理チェックシートの優良事例と改善事例の実施率

チェック項目	内 容	実 施 率 (%)	
		優良農場	改善農場
繁殖管理担当者	決まっている。担当者が複数の場合「責任者」が決まっている。	92	50
観察時間	年間通して定時で確実に実施している。また、作業時には常に観察している。	100	100
発情兆候	複数あり、そのうち必ず見ているという項目を1つ以上ハッキリ言える。	100	50
記録媒体	2つ以上使用している。	92	25
記録内容	初回発情、排血のあった日を必ず記録している。	92	50
初回授精開始日	開始するルールが決まっており、年間通して確実に実施している。	92	50
人工授精	必ず立ち会う。	62	0
妊娠鑑定	実施するルールが決まっており、年間を通して確実に実施している。	85	25
繁殖治療	実施するルールが決まっており、年間を通して確実に実施している。	92	0
合 計 実 施 率		89.7	38.9



理 事 会 報 告

7月定例理事会 平成27年7月31日(金)

報告事項

1. 専決事項及び諸会議について
2. 各委員会・諸会議等について
3. 6月末財務状況について
4. 事業の実施処理状況について
5. 内部審査の結果について
6. 特定組合員に係る特別運用基準の一部変更について

付議事項

- 議案第1号 監事監査の結果に対する回答について
議案第2号 融資の承認について
議案第3号 諸規程等の一部変更について
※以上全件原案通り承認されました。

その他協議事項

1. 当面の業務日程について

辞 令 発 令

氏 名	異 動 後	異 動 前
(平成27年7月22日付)		
金 井 大 和	音別支所 購買課生活係	白糠支所 家畜改良課家畜改良係
(平成27年8月1日付)		
福 士 哲 也	音別支所 支所長	音別支所 支所長兼音別支所燃料課長
大 石 雅 明	白糠支所 購買課長兼音別支所燃料課長	白糠支所 購買課長
村 上 弥	幌呂支所 牧場課幌呂育成牧場調査役	幌呂支所 牧場課幌呂育成牧場係長

■平成27年度 生乳生産実績(7月)

	月計乳量(kg)	7月前年比(%)	累計乳量(kg)	累計前年比(%)
釧路丹頂農協	8,632,333.8	103.3	34,135,309.2	102.1
(鶴居地区)	2,966,155.2	105.7	11,720,507.0	104.4
(幌呂地区)	2,226,425.2	99.4	8,864,585.8	99.6
(白糠地区)	1,819,419.2	103.4	7,228,182.0	101.7
(音別地区)	1,620,334.2	104.1	6,322,034.4	101.8
管内計	45,769,374.0	101.8	179,216,566.4	100.7
(前年度管内計)	44,942,459.1		178,043,683.5	

編集後記
EDITOR'S NOTE

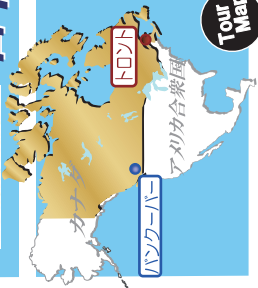
□本格的な夏が過ぎ、これから涼しい時期となってきますが、昼間はまだまだ気温が高い日は続きます。熱中症の予防など、暑さをしのぐ対策として、エアコンがない場合、その時々^{しどけどけ}の風向きに合わせて風の通り道を作る、日差しをさえぎる、打ち水で冷やすなどが効果的のようです。窓の外側で日差しをさえぎるなど、遮蔽物^{しえいぶつ}(すだれなど)を置いた場合、何も取り付けない場合との内外の温度差は約5度程度違うようです。植物などを利用した「緑のカーテン」を使用するなど厳しい残暑を快適に過ごすには、様々な方法があり、人にも牛にも対処策には共通する部分があるようです。



旅行提案書

THE ROYAL AGRICULTURAL WINTER FAIR

ロイヤル・ウィンターフェア視察とカナダ酪農研修



ROYAL WINTER FAIR

カナダのトロントで開催される世界最大の酪農業博覧会「ロイヤル・ウィンター・フェア」は北米全域から集められたさまざまな農産物の展示、品評、競売が行われます。人気のホースショーや牛の共進会などさまざまな動物達のイベントが行われます。

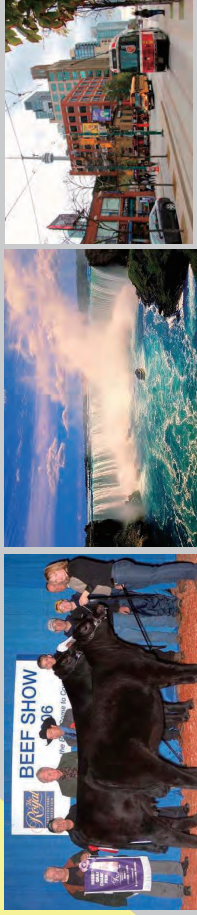
開催期間：2015年11月6日(金)～11月15日(日) ホームページ：http://www.royalfair.org/ (英語)



カナダ



7日間



日次	日付	都市名	交通手段	時間	行程内容	食事
1	11/10 (火)	釧路空港	JL540	10:30 発	釧路空港より国内線にて、羽田空港へ 到着後、国際線ターミナルへシャトルバスで移動 エア・カナダにて、空路カナダトロントへ 日付変更線通過	朝食
		羽田空港		12:15 着		機内食
		羽田空港	AC006	18:50 発		機内食
2	11/11 (水)	トロント空港	専用車	16:45 着	到着後、入国手続き、専用車にてナイアガラへ ナイアガラ着 【ナイアガラ泊】	機内食
		ナイアガラ				レストラン
3	11/12 (木)	ナイアガラ	専用車	午前 午後	ナイアガラ周辺の視察 トロント近郊の酪農家視察 【トロント泊】	ホテル
		トロント				レストラン
4	11/13 (金)	トロント	専用車	終日	終日：ロイヤル・ウィンター・フェア視察 午前：レッド&ホワイトホルスタイン・フェア視察 午後：未経産牛クラス 夕刻：ゼール・オブ・スターズ 【トロント泊】	各自
		トロント				ホテル

日次	日付	都市名	交通手段	時間	行程内容	食事
5	11/14 (土)	トロント空港	専用車 AC005	朝 13:45 発	ホテルにて朝食後、専用車にて空港へ 出国手続き後、空路、帰国の途へ 【機中泊】	ホテル
6	11/15 (日)	羽田空港		17:05 着		機内食
7	11/16 (月)	羽田空港	JL543	12:45 発 14:20 着	国内線にて、釧路空港へ 到着後、解散 【羽田空港周辺泊】	ホテル
		釧路空港				機内食

利用予定航空会社 / 日本航空(JL) エア・カナダ(AC)

記載の時間は予定です。変更の場合もございますので予めご了承下さい。確定した行程内容は別途書面にてご提出いたします。



ご提案の内容

●利用予定ホテル

※詳しい旅行条件は、別途ご提出する「旅行取引条件書面」をご覧ください。

●その他 ご旅行条件

- 添乗員：同行して旅程管理業務を行います。
- 食事：朝5回 昼1回 夜4回 (機内食含まず)
- 募集人員：20名様(最少催行人員：10名様)
- 募集締切日：平成27年8月28日(金)

●旅行実施期間

平成27年11月10日(火)発～11月16日(月)着 4泊7日

●旅行代金 ※洋室(ツインルーム) 1室2名利用

お一人様 **398,000 円**

※旅行代金には燃油サーチャージ・空港税等含まれております。

●一人部屋追加代金 40,000 円

■ナイアガラ/オークスホテルオールバーンキングザフォールズ



■トロント/コンフォートホテルダウントラント



TEL(0155)24-4360
FAX(0155)24-4363 担当者/ 笠松孝司

本企画提案書に関してご不明な点は、営業担当者又は総合旅行業務取扱管理者までお気軽にお問い合わせ下さい。